



第1の転機

21歳

学生時代に興味の沸いた分野の1つが、微生物・寄生虫学であった。『温泉水による薬剤耐性菌の消毒について』をテーマに卒業論文を作成する。

22歳～23歳

新人看護師

入職1年目は内科病棟、2年目は手術室に勤務する。周囲の注意・指導を素直に受け入れず、沢山迷惑をかける。その時に、根気よく指導をしてくれた先輩方に感謝！

23歳～27歳

手術室勤務

看護師の先輩・後輩をはじめ、医師・技師との先端チーム医療のなかで多くのことを学び、成長できた。専門性の高い他職種との協働の中で、自分の専門性をもっと高めたいという理想と、現状の間に大きな壁がみえた。



第2の転機

26歳

自分のやりたいこと・理想と、現状に大きな壁を感じた。実現には、もっと知識・スキル・専門性が必要…。上司が、認定看護師の道を教えてくれた。



28歳～現在

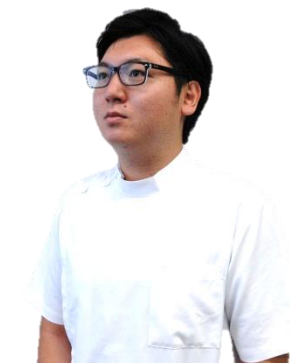
専従看護師として…

教育課程を終え、復職する。復職後は、統合医療安全管理室に所属し、感染管理の専従看護師となる。院内のあらゆる部門と協力し、医療関連感染の防止に力を尽くしている。体重がもとにもどる。

27歳

認定看護師教育課程

家族と離れ、東京で資格取得のため学校に通う。全国から集まった、8分野200名以上の同じ志をもつ仲間と出会い、多くのことを経験する。10kgやせる。



佐々木 周人さん

統合医療安全管理室
感染管理担当

2009年：山形県立保健医療大学看護学科卒業

2009年：仙台厚生病院入職

2016年：日本看護協会看護研修学校
感染管理学科卒業

2016年：感染管理認定看護師資格取得

現在は、CNIC（感染管理認定看護師）として統合医療安全管理室に勤務し、専従業務にあたっています。院内全ての職種と連携し、あらゆる部署に介入して感染防止対策に取り組んでいます。看護師としても、専門職としてもまだまだ経験が浅く、悩むことも多々ありますが所属長をはじめ、ICT（感染対策チーム）の皆の助けを借りて頑張っています。

私の場合もそうでしたが、当院はスキルアップを目指すスタッフの想いを尊重し、その道を切り開く手助けを惜しみません。余談ですが、妻は外来勤務、娘は院内保育に通っています。家族仲良く、毎日頑張ってます！